

### 中野区立小中学校再編計画(第2次)「素案」を問う

中野区議会民主党議員団

酒井 たくや



①学校再編計画は地域の理解を持って進めなければならぬ。地域からの声があれば、再度意見交換会を行うべきでは。②前期再編計画の検証をしっかりと行うべきである。前期再編は万事うまくいっていると考えられているのか。③24年度実績では、多くの児童が指定校変更している。このような現状で、学校・地域連携などを柱とする学校再編計画(第2次)を進めるのは無理があるのでは。④前期再編では適正規模となっていない学校もあり、生徒・児童数に関するこれまでの推

計も実数との乖離があった。このような現状と今後の生徒数の不確定要素に関する教育委員会の見解は。⑤前期再編計画を変更し、五中が統合対象から外れたのはなぜか。⑥将来的に適正規模である三中が十中との統合対象となり、十中を統合新校の位置とする理由は。

**教育長** ①説明会の要望にはできる限り対応したい。

②児童・生徒数の増加により、良好な学校環境を整えることができ、統合校の教育活動は順調に進んでいる。③区は指定校制度のもと、指定校変更について基準に

### 区立小中学校再編にあたり十分な説明会の実施を

みんなの党

石川 直行



再編計画第2次素案策定にあたり、保護者・地域への説明会が実施されたが、十分ではない。要望に応じて追加開催してはどうか。

**教育長** 町会などからの要望があれば、現在も対応しており、今後も対応する。

### 区有施設を有効活用せよ

区の費用負担なしで賃料が入る太陽光発電の屋根貸しビジネスを活用しては。

**区長** 数量に大きな差が出たことは遺憾である。

基づく運用をしており、この制度を前提に計画を示した。④学校再編計画(第2次)において、統合新校は望ましい規模の学校になると考えている。⑤通学区域変更により、一定の規模を確保できることから統合は当面行わないこととした。⑥小規模校の解消と通学区域の整合性を図るため統合することとし、校地の広さなどから十中の位置を統合新校の位置とした。

### 中野区地域防災計画内容を早急に実現化せよ

公明党議員団

木村 広一



①東日本大震災の教訓などを反映させた地域防災計画修正素案には、減災目標が明確にされ、具体的に建物の耐震化促進目標が掲げられた。その具体的な施策は中野区耐震改修促進計画に定めているが、これは大震災直前に改定したもので、見直しが必要である。地域

防災計画を実質的に進めるBCP(事業継続計画)、中野区震災復興マニュアルなども合わせ、早急に見直すべきでは。②災害時要援護者支援として、二次避難所の早期開設は重要だ。新たに運営マニュアルの作成が修正素案に盛り込まれたが、その作成時期は。

**区長** ①耐震改修促進計画は25年度中、BCPは24年度中に、震災復興マニ

### 全庁での組織戦略を見直せ

自由民主党議員団

佐野 れいじ



平成23年度、区政史上類のない規模の全面的な組織再編が行われた。①職員2千人体制ありきで進め、現場では歪みや軋みが出ているのでは。②すこやか福祉センターではワンストップサービスを目指すとしているが、申請に課税証明が必要となれば区役所に行くことになる。また、中部すこ

やか窓口取扱件数は減少し、区役所障害福祉窓口の件数が増えているが、区の見解は。③従来は縦のラインに貫かれていた組織が、精神保健や難病の相談支援は地域支えあい推進室、生活衛生は環境部と、部を越えて指揮命令することになってしまった。また、児童

館は地域支えあい推進室、キッズ・プラザと学童クラブは子ども教育部所管と、部をまたがった運営による歪みも表れている。目標体系に基づく組織編成で効率的に事業運営を行うのであれば、こうした機能こそ組織として統合すべきでは。

**区長** ①目標体系などに見直しに基づいた組織体制により成果をあげており、今後も改善を図っていく。②ワンストップサービスは、区民全てを対象に総合的な相談を受け、必要なサービスを提供するために構築している。今後、課税証明書などの交付手続きを簡略化するなどの方策を検討していく。③組織改正により変わるこ

ユアルは25年度の早い時期に見直しを完了させたい。②障害者対象の二次避難所は24年度中に、高齢者施設乳幼児施設など、すべての二次避難所の個別マニュアルも25年度中に作成したい。

**通学路安全点検のPRを**  
①全国一斉に小中学校通学路の緊急合同点検が実施された。今回の点検を児童等の交通安全について考える機会と捉え、主旨や実施結果などを積極的に広報すべきでは。②今後、学校の再編が進むと通学路の新たな指定や変更も多くなる。通学路の設定基準の作成は、いつまでに行うのか。

**区長** 25年度も実施に向けて取り組み、ねぶた運行も実施に修正素案に盛り込まれたが、その作成時期は。

**区長** ①耐震改修促進計画は25年度中、BCPは24年度中に、震災復興マニ

好評だった東北復興大祭典を被災地支援の継続として25年度も開催し、その際に「ねぶた」を運行しては。

リース方式で区有施設へLED照明を導入せよ

### 東北復興大祭典の継続を

好評だった東北復興大祭典を被災地支援の継続として25年度も開催し、その際に「ねぶた」を運行しては。

**区長** 25年度も実施に向けて取り組み、ねぶた運行も実施の可能性について検討していく。

**教育長** ①点検を行った危険箇所の内容を含め、交通ルールの遵守などを地域に働きかけることも重要である。ホームページなどで

リース方式契約による公共施設へのLED照明の導入が増えている。電気料金などの削減相当分をリース料金を賄え、初期投資もかからず、経費削減も期待できる。特に小中学校施設は優先的に切り替えるべきと思うが、導入を検討すべきでは。

**区長** 導入計画の際は、リース契約や買い取り方式など、総合的に検討する。

### 区役所移転計画の検討状況を問う

日本共産党議員団

かせ 次郎



2012年第一回定例会で区長は「区役所の移転先はまだ確定したわけではない」と中野駅南口に変更する可能性を示唆した。新たな移転先については全庁あげて検討することだが、

**四季の森公園拡張整備で防災機能を強化せよ**  
四季の森公園が整備されれば防災公園としての機能が強化を念頭に進めるべきだ。

①検討状況はどうなっているのか。②移転・建て替えの総事業費の見込みは。

**区長** ①区役所の機能やあり方とともに、最適な配置についての検討を進めている。②開発条件などが決まっていけない段階では示すことができない。

### 第六中学校跡地整備を問う

都立中野工業高校拡張用地として売却交渉中だが、①避難所提供の交渉は進んでいるのか。②周囲の道路環境も改善すべきでは。

**区長** ①確保する方向で協議中である。②防災性を確保のため基盤整備を行う。

①東日本大震災では津波で集積した車により各地で火災が発生した。安全でなければならぬ公園に車を集積させる駐車場は設置すべきではないのでは。②不足しているトイレや周辺大火の際の放射熱対策、環境対策としての水辺の再整備などを検討すべきでは。